

# 令和5年 水稻病虫害発生状況（育苗期～5月）

## 1 育苗期病害

苗立枯病の発生が平年よりやや多く、ばか苗病及びもみ枯細菌病の発生は平年並でした（表1、図1、2）が、もみ枯細菌病は近年発生がみられておらず、本年は育苗期の高温で発病が助長されたと考えられます。

苗立枯病はピシウム属菌によるムレ苗症状のほか、フザリウム属菌、トリコデルマ属菌によるものが確認されました。

表1 育苗期病害の発生状況の推移

調査年次	調査施設数	調査箱数	病害別発生箱割合（％）				計
			苗立枯病	ばか苗病	もみ枯細菌病	苗立枯細菌病	
H25	13	70,800	0.22	0.10	0.92	-	1.24
H26	13	76,236	0.01	0.10	0.09	-	0.21
H27	13	69,451	0.04	0.03	0.13	-	0.21
H28	13	93,202	0.01	0.11	0.01	-	0.13
H29	13	100,033	0.07	0.09	0.00	0.00	0.16
H30	15	117,420	0.00	0.12	0.00	0.00	0.12
R1	9	65,976	0.00	0.02	0.00	0.00	0.02
R2	13	283,041	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
R3	12	77,183	0.04	0.09	0.00	0.00	0.13
R4	37	84,399	0.02	0.05	0.00	0.00	0.07
R5	41	83,974	0.11	0.10	0.12	0.00	0.32
平年			0.04	0.07	0.12	0.00	0.23

注) 調査施設・箱数… 中通り：23施設・58,691箱  
会津：12施設・18,348箱  
浜通り：6施設・6,935箱

注) R2は、病虫害防除所の調査と農協防除員の報告の合計値

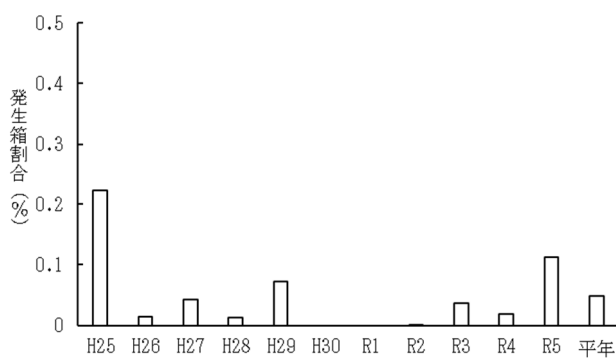


図1 苗立枯病の発生箱割合の推移

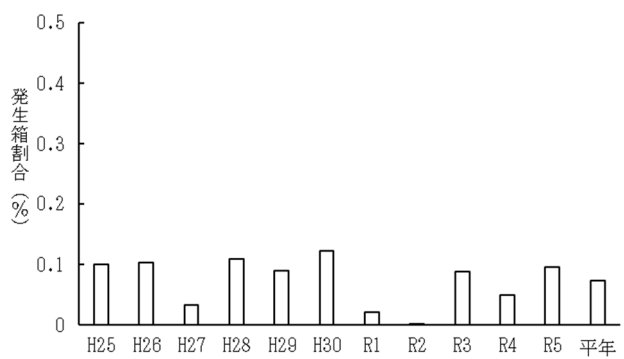


図2 ばか苗病の発生箱割合の推移

## 2 イネミズゾウムシ

有効積算温度によるシミュレーションの結果から、本田への成虫の侵入は平年より早かったと推測されます（表2）。

発生程度「少」以上のほ場割合は、中通り、会津では確認されず、浜通りで平年より高くなりしました（図3）。

表2 イネミズゾウムシの侵入盛期、防除適期のシミュレーション結果

アメダス地点	侵入盛期(月/日)			防除適期(月/日)			
	本年	平年	平年差(日)	本年	平年	平年差(日)	
中通り	梁川	4/28	5/8	-10	5/6	5/18	-12
	福島	4/27	5/6	-9	5/5	5/15	-10
	二本松	4/29	5/10	-11	5/12	5/21	-9
	郡山	5/5	5/14	-9	5/18	5/24	-6
	白河	5/9	5/16	-7	5/21	5/26	-5
	東白川	5/4	5/12	-8	5/17	5/23	-6
会津	猪苗代	5/25	5/27	-2	6/3	6/6	-3
	若松	5/6	5/13	-7	5/18	5/22	-4
	喜多方	5/11	5/16	-5	5/21	5/25	-4
	西会津	5/16	5/18	-2	5/25	5/28	-3
	田島	5/20	5/24	-4	5/31	6/3	-3
浜通り	相馬	5/4	5/17	-13	5/18	5/27	-9
	浪江	4/28	5/12	-14	5/13	5/23	-10
	飯舘	5/17	5/23	-6	5/28	6/2	-5
	広野	5/2	5/17	-15	5/17	5/28	-11
	小名浜	5/3	5/18	-15	5/17	5/28	-11

注) パラメータは、3月1日起算、毎正時気温、発育零点 13.8℃とし、有効積算温度から侵入盛期：72.8日度、防除適期：110日度とした。

注) 予測値は、5月25日まではR5実測値、その後は最も早かったH27と最も遅かったH25の日平均値を用いて、その結果の平均とした。

注) 平年値はH25～R4の予測値の平均。

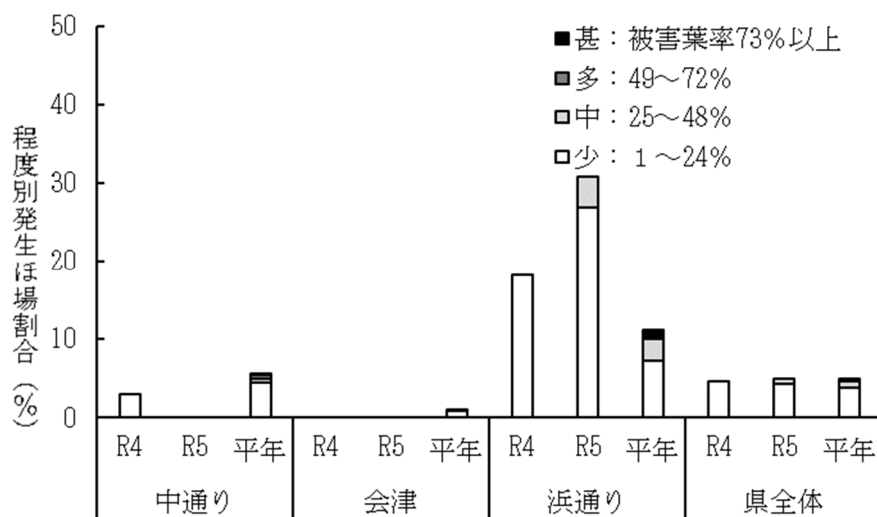


図3 イネミズゾウムシの発生状況 (5月中下旬)

### 3 イネドロオイムシ

有効積算温度によるシミュレーションの結果、防除適期は平年より早いと推測されます（表3）  
5月中下旬の調査では、ほ場への越冬成虫の侵入は確認されませんでした（図4）。

表3 イネドロオイムシの成虫侵入盛期、防除適期のシミュレーション結果

アメダス地点	侵入盛期(月/日)			幼虫の防除適期(月/日)			
	本年	平年	平年差(日)	本年	平年	平年差(日)	
中通り	梁川	5/5	5/14	-9	5/19	5/26	-7
	福島	5/5	5/11	-6	5/18	5/23	-5
	二本松	5/7	5/15	-8	5/21	5/27	-6
	郡山	5/15	5/18	-3	5/26	5/29	-3
	白河	5/17	5/20	-3	5/28	5/31	-3
	東白川	5/13	5/17	-4	5/26	5/29	-3
会津	猪苗代	5/26	5/28	-2	6/8	6/9	-1
	若松	5/15	5/17	-2	5/26	5/28	-2
	喜多方	5/17	5/20	-3	5/28	5/31	-3
	西会津	5/18	5/21	-3	5/31	6/2	-2
	田島	5/26	5/27	-1	6/8	6/10	-2
浜通り	相馬	5/11	5/20	-9	5/24	5/31	-7
	浪江	5/6	5/17	-11	5/21	5/30	-9
	飯舘	5/21	5/26	-5	6/4	6/8	-4
	広野	5/7	5/19	-12	5/22	6/1	-10
	小名浜	5/6	5/17	-11	5/21	5/30	-9

注) パラメータは、4月1日起算、毎正時気温、発育零点 11.0℃とし、有効積算温度から侵入盛期：140日度、防除適期：220日度とした。  
注) 予測値は、5月25日まではR5実測値、その後は最も早かったH27と最も遅かったH25の日平均値を用いて、その結果の平均とした。  
注) 平年値はH25～R4の予測値の平均。

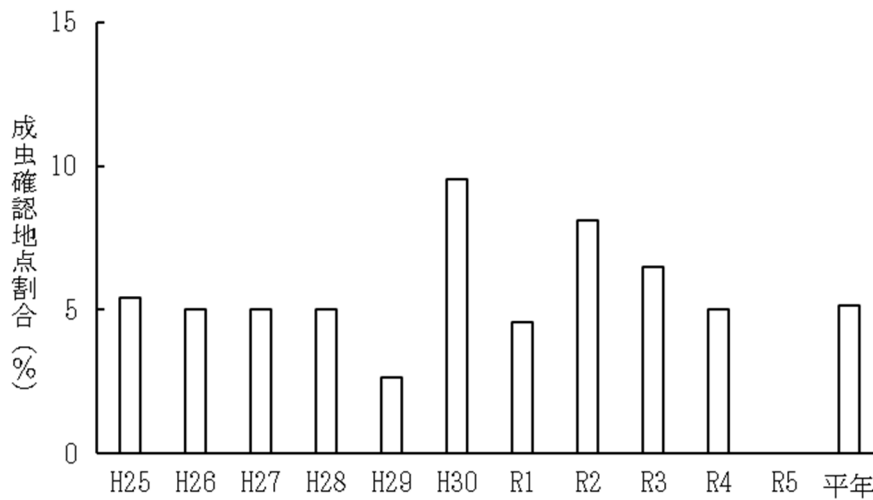


図4 イネドロオイムシ越冬成虫のほ場への侵入確認地点割合の推移（5月中下旬）

### 4 イネヒメハモグリバエ

5月中下旬の調査では発生は確認されませんでした。  
近年の発生は低く推移しています。